

# いばらきフォローアップ問題 算数 第7回

( )年( )組( )番 氏名 \_\_\_\_\_

[小5]

1 ( )の中の最小公倍数はいくつですか。 ★

(1) (5 6)

(2) (2 8)

(3) (10 12)

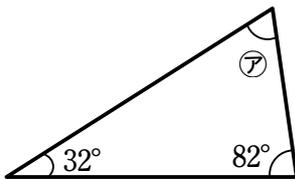
[小3]

2 荷物が全部で38箱あります。1回に5箱ずつ運ぶと、何回で全部運ぶことができますか。 ★★

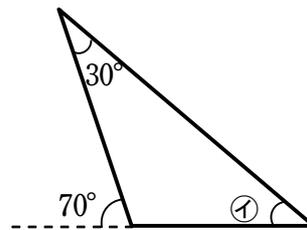
[小5]

3 次のア~エの角の大きさを求めましょう。 ★

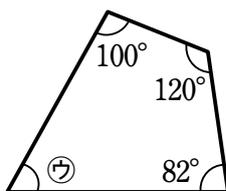
(1)



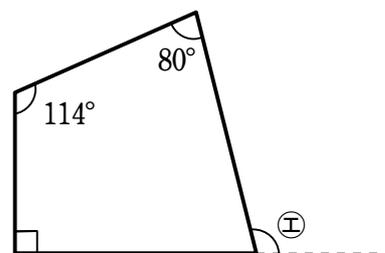
(2)



(3)



(4)



[小4]

- 4 四角形のなかま分けをします。四角形は、どんな特ちょうがあるかに着目して、なかまに分けることができます。

次の特ちょう1、特ちょう2の両方の特ちょうがある四角形をア～オの中からすべて選びなさい。

★★★

特ちょう1 向かい合った2組の辺が平行である。

特ちょう2 2本の対角線が垂直に交わる。

ア 台形      イ 平行四辺形      ウ ひし形      エ 長方形      オ 正方形

[小5]

- 5 駅前から右のようにア、イ、ウのバスが出ています。  
午前9時6分に、ア、イ、ウのバスが同時に出発しました。  
ア、イ、ウのバスが次に同時に発車するのは、午前何時何分ですか。

★★★★

ア	市役所行き	12分おき
イ	公園行き	20分おき
ウ	病院行き	24分おき

[小5]

**記述式問題【理由の説明】**

- 6 横の長さが48 cmの長方形の紙を、紙のあまりが出ないように同じ大きさの正方形に分けます。  
次のア～エのうち、いちばん大きな正方形に分けられるのは、たての長さがどの場合ですか。また、その理由を説明しなさい。

★★★★★

ア たての長さが32 cm

イ たての長さが30 cm

ウ たての長さが24 cm

エ たての長さが20 cm

🗨️ ヒント

- 5 同時に発車する時間を簡単に求めるには、どのような整数の性質を用いればよいかな。
- 6 紙のあまりが出ないようにできるだけ大きい正方形に分けるには、どのような整数の性質を用いればよいかな。

令和6年度

# いばらきフォローアップ問題 算数 第7回 解答用紙

( )年( )組( )番 氏名

---

1	(1)	(2)
	(3)	
2	回	
3	(1) 度	(2) 度
	(3) 度	(4) 度
4		
5	午前 時 分	
6	記号	
	(説明)	

令和6年度

# いばらきフォローアップ問題 算数 第7回 解答

( )年( )組( )番 氏名

1	(1) 30 5の倍数…5 10 15 20 25 (30) 6の倍数…6 12 18 24 (30) 36 42 48	(2) 8 2の倍数… 2 4 6 (8) 8の倍数…(8)
	(3) 60 10の倍数…10 20 30 40 50 (60) 12の倍数…12 24 36 48 (60) 72 84	
2	8 回 $38 \div 5 = 7$ あまり 3 3箱残っているなので、 $7 + 1 = 8$ (回)	
3	(1) 66 度	(2) 40 度
	(3) 58 度	(4) 104 度
4	ウ、オ	<p><b>特ちょう1</b> 平行四辺形の特ちょうなので、当てはまる図形は、イ・ウ・エ・オ。</p> <p><b>特ちょう2</b> ひし形の特ちょうなので、あてはまる図形は、ウ・オ。</p> <p>だから、<b>特ちょう1</b>、<b>特ちょう2</b>の両方の特ちょうがある四角形は、ウとオ。</p>
5	午前 11 時 6 分	<p><b>アとウ</b>のバスは 24 分おきに同時に出発するので、<b>イ</b> (20分) と<b>ウ</b> (24分) の最小公倍数を求めればよいので、120 分後となる。</p>

記号

ウ

(説明)

紙のあまりが出ないように同じ大きさの正方形に分けるとき、たての長さと同横の長さの最大公約数が正方形の1辺の長さになります。

ア～エについて、たての長さと同横の長さの最大公約数は、それぞれ次のようになります。

ア 32 と 48 の最大公約数は、16 (cm)

イ 30 と 48 の最大公約数は、6 (cm)

ウ 24 と 48 の最大公約数は、24 (cm)

エ 20 と 48 の最大公約数は、4 (cm)

6

たての長さと同横の長さの最大公約数がいちばん大きいのは 24 (cm) だから、いちばん大きな正方形に分けられるのはウの場合です。

#### 答え方のポイント

紙のあまりが出ないように同じ大きさの正方形に分けるとき、たての長さと同横の長さの最大公約数が正方形の1辺の長さになることを説明できていますか。このことをもとにして、ア、イ、ウ、エそれぞれの場合のたての長さと同横の長さの最大公約数を求め、比べるところがポイントです。

自分の書いた説明に、次の①、②、③の内容がふくまれているか確認しましょう。

- ① 紙のあまりが出ないように同じ大きさの正方形に分けるとき、たての長さと同横の長さの最大公約数が正方形の1辺の長さになること
- ② ア、イ、ウ、エそれぞれの場合のたての長さと同横の長さの最大公約数
- ③ ア、イ、ウ、エの中で最大公約数が一番大きいのは、24 (cm) であること

★ 心配な人は、担任の先生や、算数担当の先生に確認してもらいましょう。